

2021.7.29 (木)
第4回例会
(通算3631回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平
副会長 浅川 正紳
幹事 市橋 多佳丞
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2021-2022年度
国際ロータリーテーマ



※仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度
RI会長 シェカール・メータ
第2500地区ガバナー
漆崎 隆 (釧路ベイRC)

月間テーマ

本日のプログラム 「スタートアップパワーランチ」(担当:親睦活動委員会)

次週例会 「台北中央ロータリークラブ 姉妹クラブ締結報告/会員卓話」(担当:国際奉仕委員会)

- ロータリーソング:「それでこそロータリー」
- ソングリーダー:熊谷 任明君
- 会員数 98名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

杉村 莊平会長



皆さん、こんにちは。お食事の方はお続けください。本日も多数のご出席をいただきまして本当にありがとうございます。すみません、反省ができていなくて。先週も少し席が足りない状況で皆さまにご迷惑をおかけしましたが、本日も少々席が足りない状況になりましたことをお詫び申し上げます。来週から改善させていただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

今日は、久しぶりにゆっくりとした時間で、この会長挨拶を迎えられましたのでゆっくりとお話をさせてもらえればと思っております。

協会長年度の時に、隣でよく協会長が「1週間はあつという間に来るのだけれど、1カ月は経つのが遅い」という話を散々していましたが、いま1カ月が経とうとしていますが、この言葉がいましみじみと心にしみてくる今日この頃でございます。「まだ1カ月経っていないのか」というところですが、引き続き頑張っていきたいと思っております。

その中でひとつ、皆さんにまずご報告をさせていただきます。先日、8月のプログラムを流させていただきましたが、8月26日の第4例会をいまのところ夜

例会にさせていただこうと思っております。理由としては、8月末ということでも少なくとも65歳以上の方々にワクチンが出回るだろう。他の市内のクラブは6月から通常に夜例会を行っていることを踏まえて。最後に釧路地域のコロナの感染状況が沈静化しているだろう。が3つ目の理由だったのですが、昨日少々上がりまして12名となっております。

一応いまのところ、目標として8月末に夜例会を再開したいと思っております。これは臨機応変に、8月のお盆前ぐらいの状況を見たらうで判断をしたいと思っておりますが、その判断をしているということだけ皆さんのご理解ご協力をお願いしたいと思っております。

さて、ゆっくりということで。私はいま56歳になってきますが、50歳を過ぎたころから「やはり、この釧路クラブが一番居心地のいい素晴らしいクラブだ」と考えてきました。この居心地の良さはどこから来るのかと思っている時に、このようなエッセイを読みました。うまく話ができるかどうか分かりませんが。親子で散歩をしているお父さんが、9歳の息子に「お父さん、俺ね、自分で頭が良いと思っているんだよ」と言われます。確かに学校では勉強もできるし運動もできる。目立つ存在の息子ですが、そのようなことを言うようではロクな大人にならないと思ったお父さんは、ここでソクラテスの「無知の知」の話を返し技として出します。

この「無知の知」は、「俺は何でも知っているぞ」という相手に対して、「いや私は自分が無知ということを知っている分だけ君より賢いよ」というカウンターを当てる最強技です。

それを返したら、息子が「いやいや、お父さん違うよ。いまはそんな時代じゃないよ。いまネットでそんなことを言ったらバカにされるだけだよ」とすかさずクロスカウンターを返すわけですよ。

「う〜ん」となったお父さんがふと思ったことは、ソクラテスが言いたいことは知性ではなく品性ではないかと。この社会で大事なことは知性だけを誇る人間に対して、賢者的な態度で静かに諫める品性なのではないかとお父さんは考える、というお話です。

ここでなぜこの話をしたかという、このエッセイを読んで僕が思ったことは、これはまさに釧路クラブのことではないかと思ったわけです。

どういうことかという、毎年若いイケイケのお山の大将・新入会員が入ってきます。そこで釧路クラブにいるいまはもう立派な賢者となった元『お山の大将』が静かに諫める、背中語りかける。そうすると、よほど鈍感ではない『お山の大将』は、いかに自分が素晴らしい環境にいるかを気づき始めて知らず知らずうちに賢者へと向かって行くというシステムができてるのが釧路クラブではないかと思っております。

釧路クラブは、この85年の歴史の中で歴代の『お山の大将』が長い・長い戦いを繰り返して、この品性を土台にした素晴らしい釧路クラブの風土・歴史をつくってきたのではないかと思っております。また今回85周年ですので、この85周年の役割はいままで歴代の『お山の大将』様たちに感謝をすることが、この85周年の役割ではないかと思いました。という構想に半年かかった会長挨拶でした、ということで。

今日例会をさせていただきますが、今日お話いただく方々もさぞかし賢者になっている、かなりのレベルに達している方々だと確信しておりますが、今日の設えはやっと来ましたまさにマッハのスピードで賢者に向かって爆進中の瀧波委員長です。親睦活動委員会の皆さんには、コロナの中で大変ご苦勞をされながら活動いただいていることに感謝を申し上げまして会長挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

幹事報告 市橋多佳丞幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告をさせていただきます。クラブに今年釧路にて行われる「地区大会」の案内が届きました。後日、皆さま方には、正式にスケジュール等々のご周知をさせていただきたいと思っておりますので、まずは地区大会のご案内が来ていることだけご理解をお願いいたします。

皆さま方に参加をしていただきたいプログラムとし

ては、10月10日(日)の1日開催となっております、国際交流センターで開催される予定となっております。また今年度はコロナ禍で「大懇親会」等々は開催されない模様です。また、合わせまして「地区大会決議事項」をそちらのホワイトボードに貼らせていただきました。「第1号議案から第9号議案までの周知を各クラブメンバーの皆さまにお諮りください」というご案内が来ておりますので、ホワイトボードに掲示をしております。

皆さま方には、お時間があります時にご一読いただければと思っております。8月25日までに皆さまのご意見を頂戴した中で、先方に返信したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上でございます。

転勤挨拶

日本銀行釧路支店 熊谷 任明支店長



皆さん、こんにちは。マスクを外してご挨拶をさせていただきます。先ほどご紹介いただきましたとおり、今週月曜日付けの辞令で東京の

本店に戻ることになりました。ほぼ2年間ということで、大変ありがとうございました。

着任が、2年前の8月頭でしたけれど、ロータリーには8月下旬に木下さんがスポンサーで入会をさせていただきました。その後間もない10月に「地区大会」がありました。それに親睦活動委員会で参加をさせていただきました。それを機会に皆さまとお近づきになれて、ロータリーの活動はスムーズに行けたと思っております。たまたまでしたけれど大変ラッキーだったと思えます。

その後、半年ぐらいでコロナということになりました。以後、緊急事態宣言などで活動が休止になり、それが後半の1年半ありましたけれども、その中でもロータリーに参加できる時に参加して、皆さんと色々なお話をさせていただいたことは、私にとっても大変ありがたかったです。

また、この2年間で活動休止期間が多かったにも関わらず、2回ほどお話をさせていただく機会もありました。こちらも大変光栄でしたし、私も支店長をやった良かったと思えた機会のひとつでございました。

私の場合、珍しく子供が小さいものですから家族で釧路に来ていまして、息子が夏休みが始まる前で、お別れ会をやらしてもらいました。後半の半年ぐらいは毎日のように放課後、友達と遊んで馴染んでくれたのを引き離すことは少し辛いですが、これも息子の成長にとって良い機会になったと思っております。

この後、私は本店の検査室の検査役というポストに就きます。これは日銀の内部で、本店・支店あるいは海外事務所も含めて定期的に検査に入る機会がありまして、そのようなことを行う立場であります。私は今まで検査を受ける立場を何回も経験しましたがけれども、検査に行く立場は初めてです。コロナ禍での支店運営1年半、苦労した経験を活かしながら、またいろいろな人たちの悩みにも正面から向き合ってなにがしかのアドバイスもできればと、抱負として考えております。

後任は、二宮という者で、本店の金融市場局で総務課長を務めていまして、そこからまいります。日銀のいろいろな金融政策を決める会合では、政策を決めるうえで市場の状況がどうなっているか判断をすることが前提となりますけれども、そのようなことを主に担当していた者であります。それ以前も、いろいろなポストを回って来ておりますので、二宮も皆さまのお役に立てることもあろうかと思っておりますので引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

2年間、誠にありがとうございました。

嵯峨記念育英会から報告

公益財団法人嵯峨記念育英会 吉田 潤司前理事長

皆さん、こんにちは。簡単に報告です。私は公益財団法人嵯峨記念育英会理事長の吉田ですが、先般の育英会理事会で私は退任をしまして、新しく新理事長として石田博司君が選任されましたのでご報告させていただきます。

これからも給付金やいろいろな問題があると思っておりますけれども、その意味では若い人に代わってもらって少し改革ができればと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

公益財団法人嵯峨記念育英会 石田 博司新理事長

第5代の理事長吉田潤司さんの後をご指名いただきました石田です。改めてよろしくお願いいたします。嵯峨育英会は、チャーターメンバー・嵯峨晃さんが昭和36年に設立されました。その時の拠出資金が1,000万円、いまの貨幣価値で言いますと1億円ぐらいたらうと言われております。

1億円という私財を出して青少年育成のための財団を設立した、その精神が脈々と釧路ロータリークラブに受け継がれているから、先ほどの会長に対するアンサースピーチではないですけれども、それが雰囲気としてあるのがわがロータリークラブではないのかと思っております。

人材の育成というのは、人類の重要課題のうちのひとつだろーと思っております。いま釧路は経済的に大きな大打撃を被っている状況の中、何よりも明日の釧路・北海道・日本を担う若者の育成にわれわれ先輩たちが

心を砕かなければいけない時期だと思っております。大変なウイルス感染症もありまして、価値観の大転換のときに運が悪くというか、試練の機会をいただいたというか、果たして私ごときで青少年育成が担えるのか、と思っておりますけれども、まずは皆さまのご協力をいただいで明日の釧路をつくるために微力を尽くしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

■本日のプログラム■ スタートアップパワーランチ

親睦活動委員会 瀧波 大亮委員長

皆さま、お疲れ様です。ただいまご紹介いただきました親睦活動委員会委員長の瀧波です。どうぞよろしくお願いいたします。まだまだ賢者見習い中ですので、品性に欠ける発言が多々あるかもしれませんが温かい目で見守っていただければと思っております。

さて、7月から始まりました2021年度体制ですが、この1年間を担う委員長・大委員長のご紹介がまだできていなかったことから、本日の昼例会にてぜひこれを行いたいということで開催をさせていただきました。

時間の関係上、大委員会ごとにご登壇いただきます。大委員長には各委員長をご紹介いただき、各委員長から1年間の抱負を2～3分程度で述べていただけるとありがたく存じます。

それでは、早速スタートしたいと思います。はじめにクラブ広報・会員組織委員会、村上大委員長、ならびに横田委員長・五十嵐委員長・天方副委員長、ご登壇をよろしくお願いいたします。

クラブ広報・会員組織委員会 村上 祐二委員長



皆さん、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員会委員長を務めさせていただきます村上です。いまの説明を聞いていると、私には「喋るな」と聞こえたので喋りませんけれども、ただただこの1年間釧路ロータリークラブの活動を自分自身が楽しむそんな1年にしていきたいと思っております。

瀧波委員長に続き品性に欠けるお山の大将、大委員長ですけれども、皆さん1年間よろしくお願いいたします。

それでは、クラブ会報の横田委員長からお願いいたします。

クラブ会報・雑誌委員会 横田 英喜委員長

本年度、クラブ会報・雑誌委員会の委員長を務めて

おります横田と申します。副委員長にはいま写真を撮っていただいております柴崎さん。委員の方にも協力をいただいております。



個人的な話で、嬉しいと思ったことは昨年まで一緒に副幹事をしていた池田さんも同じ委員会に属しています。勝手に「イケココペア」と感じていて、また安心して池田さんに頼りながら今年1年間過ごしていきたいと思っております。

このような不規則な発言をしても議事録は職権で消させていただきますので安心して皆さんも自由な雰囲気の中で発言をしていただきたいと思います。

また、クラブの写真を撮ってホームページにあげて、釧路クラブは楽しく過ごしていることを地域に発信をしていきたいと思っておりますので、皆さんどうぞ協力をお願いします。

ありがとうございます。

会員増強・選考・職業分類委員会 五十嵐 正弘委員長



皆さん、こんにちは。会員増強・選考・職業分類委員会委員長を仰せつかりました五十嵐です。

今年度、当委員会では「5%の純増」と

いう大きな目標を掲げて既に動き出しております。年度が始まる前から、杉村会長の熱い思いと委員会の重要性についてレクチャーを受けまして、また大きなプレッシャーもいただきまして、早くから動き出しております。しかしながら、二つ返事で入会を決断してくれる皆さんがなかなかいませんので本当に苦慮しているところです。

先ほど会長からありましたけれども、釧路クラブの素晴らしい魅力と仲間をみんなに分かりやすく説明をしながら根気強く口説いていきたいと思っております。

何分、未熟者でございますので、お手伝いをお願いする機会も多々あるかと思っておりますけれども、優しく手を差し伸べていただけたらと思います。

1年間頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

クラブ研修委員会 天方 智順副委員長

研修委員会副委員長・天方です。今日欠席の脇委員長、そして舟木副委員長と3人で務めてまいります。会長のお話にありました、どう見ても脇委員長が昔はお山の大将、舟木さんもお山の大将、私はどうか分か



りませんが。今年に限って言えば、行き場のない吹きだまりのような三人衆となっております。

先日、会長と脇委員長と私で委員会をいたしました。会長は思い起こされること・やりたいことがあるそうですので、炉辺会合も久しぶりに復活して、皆さんにうとんじられない研修委員会として1年間頑張ってもらいたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

奉仕プロジェクト委員会 小野寺 俊委員長



今年度、奉仕プロジェクト委員会を率いることになりました小野寺でございます。よろしくお願いいたします。

見てのとおり強力な布陣でやらせていただくことになりました。ですので、大委員長の私が不適切な発言・行動をして辞任に追い込まれないように十分気を付けながら杉村年度を支えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、社会奉仕委員会・須藤さんからお願いいたします。

社会奉仕委員会 須藤 隆昭副委員長



社会奉仕委員会副委員長の須藤です。よろしくお願いいたします。

3年目になりますけれども副委員長という役割をもらったことが初めてで、まだまだ会長方針にある自分自身がロータリーを楽しめていないこともありまして、こういうテーマを掲げていただいた杉村会長の下、自らが楽しみ、そして地域を育むための社会奉仕活動、特に今年85周年ということもありまして記念行事も控えております。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

職業奉仕委員会 吉岡 央委員長

職業奉仕委員長の大役を仰せつかりました吉岡と申します。よろしくお願いいたします。ロータリークラブだけが持つ職業奉仕を行って社会奉仕活動ができればと思っています。

具体的には、昨年コロナで実施できなかった「職場訪問例会」を実施させていただいて活動をしていきたいと思っています。



とはいえ、私自身も会員になりましてまだ日が浅く、職場訪問例会を体験したことがありませんので、先輩にいろいろご指導をいただきながら行ってきたいと思っています。

私はこのような身なりなので社内では品性のない方の人間の扱いをされていますが、釧路ロータリークラブの名を汚さないように1年間頑張っていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

国際奉仕委員会 荒井 剛委員長



今年、国際奉仕委員長になりました荒井です。よろしく願いします。

国際奉仕に関しては3回目になると思いますが、直近で国際

奉仕事業に携わったものとしては3年ぐらい前、邵年度だったと思いますが、タイのカンチャナブリーに皆さんと一緒に行き「結核キャンペーン事業」に関わらせていただきました。その前にもタイの他の地域で水の事業、クラブの80周年事業の時には、プータンに行かせていただいたこともあります。

国際奉仕事業は、国際奉仕事業をとおしてでしか味わうことができないものがたくさんあると感じております。ただ残念ながら昨年もそうですし、今年もそうですし、コロナの関係で日本国内もそうですが、海外にも行けないような状況です。

その状況ですので今年度、具体的な何か国際奉仕事業ができるかと言われれば難しいかもしれませんが、ここ10年ぐらいで行ってきた釧路クラブの国際事業を検証して、今後また何か新たな事業ができないか、今年1年間取り組んでいきたいと思えます。

また近い将来、国際奉仕事業として参加することができましたらぜひ皆さんと一緒にいきたいと思っておりますので、よろしく願いします。

青少年奉仕委員会 佐藤 貴之委員長

青少年奉仕委員会の佐藤です。私も今回青少年委員会の委員長2回目を仰せつかっております。

前回、青少年奉仕委員会をやった時は、野球大会のグラウンドを確保することが非常に大変で、副会長の浅川さんが当時の幹事でした。公立大学をお借りし、厚岸

まで行って球場をお借りしてと、当時幹事の浅川さんにも厚岸まで来ていただいて本当に大変な思いをしました。また今年、「委員長を」と



伺った時に、グラウンドが大変だなということが第一印象でした。

当初は「コロナで市民球場が空いている」という話で今年は楽だなと思いきや、ふたを開けたらもう予定がいっぱい詰まっている。「グラウンドはもう硬式を使えませんよ」という話を突然されて、本当に1カ月前「どうしよう」と。そこで急に、工業高校から「使っても良いよ」とお話を奇跡的にいただきまして、今回はそんなに苦戦をせずグラウンドを何とか確保できた経緯がありました。

前回は大変な思いだったのですけれども、いま函館にいてほとんど釧路には帰って来ない浅野さんが副委員長となっております。今回は顔も見えていない感じなのですけれども小野寺大委員長と幹事にご相談をさせていただきまして、何とか進めさせていただいております。

このコロナ禍、去年は全く青少年、開催できていなかったもので、今年は何とかうまく開催できればと思っております。

どうぞ、皆さんよろしく願いいたします。

ロータリー財団・奨学推進委員会

栗林 延次副委員長



それでは、ロータリー財団と奨学推進委員会の発表をさせていただきます。本日は甲賀委員長が出張中のため副委員長の栗林でございますが、それぞれ委員会から報告をさせていただきます。よろしく願いいたします。

ロータリー財団寄付推進委員会 濱谷 美津男委員長



ロータリー財団寄付推進委員会の濱谷です。例会よりもゴルフ場で会う方が多いと思いますが、ロータリー財団の寄付推進

委員会という寄付金集めばかりしているのかなど。その年次寄付金も財団のファンド、DDFやWF、地

区や国際の活動資金からクラブ、また地区の地区補助金事業やグローバル補助金事業に当てられているものです。ロータリーとして大変重要な役割を果たしている部分でありますので、ご理解をいただけた中で寄付を募ってまいりたいと思います。

また、最近コロナ禍の中で補助金事業もなかなか進まない状況、お金の集まり方も少なくなってきたことで、DDF・WFの配当のやり方も多少変わってきて、財団のルールもそれに伴って変更をしています。

あとは、『ポリオプラス』ということで、ポリオ撲滅を進めていますが、昨年、アフリカの方の野生種のポリオが撲滅されました。しかし、ゲイツ財団やユニセフなどばかり報道に上がりまして、ロータリーが皆さまに伝わっていない現状であります。そのようないろいろな情報をメンバーの皆さまに広げ、寄付を募ってまいりたいと思いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

米山記念奨学会委員会 川本 和之委員長

こんにちは。米山記念奨学会委員会の担当をいたします川本です。副委員長には、米本さんをお願いをしております。先ほどテーブルでお



話を聞いていたら「いろいろな委員会があるけれど何をやっているのかよく分からない」という意見がありましたので、この米山奨学会委員会を少し説明させていただきますと思います。

米山というのは、米山梅吉さんは日本のロータリー創設からの方で、その方の名前をとっています。自費で留学をされている各国の方々に奨学金をお渡しし、活動をしていただくのをロータリーとして、国内の民間では一番大きい奨学会ですけれども年間、約900人位の方々に支援をさせていただいている委員会です。なかなか直接支援という形にはなりませんけれども、この釧路クラブは、今年10月31日にゴルフ大会を行います。その時に同時開催で、できるだけ多くの方に参加をしていただいて私財をつかって支援をしていく。またはこの米山の内容をより多くの方に理解をしていただいて、賛同をしていただく活動をするということが、この米山の委員会の目的です。

なかなか難しい委員会ではありますけれども1人でも多くの方に内容を理解していただき、またこの財団は、だいたい「寄付をお願いしますよ」という形が多い委員会ですけれども、ぜひその内容を理解していただきながら皆さんと一緒に1年間頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

嵯峨記念育英会委員会 清水 輝彦委員長



嵯峨記念育英会委員会の委員長を務めさせていただきます清水です。この委員会につきまして、僕が説明をしようと思っていまして先

ほど石田新理事長からご丁寧なご説明がありましたので、そこは割愛させていただきます。

1番の問題は、身近な方たちを奨学生としてお迎えして、旅立って行くことをサポートすることだと思いますが、このコロナの中で、皆さんの顔がきちんと見えるように、ご活躍を、あるいはこれからこのようなことがしていきたい、をうまく伝えられるかが大事だと思っております。

皆さまのご協力をいただいて活動をしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

クラブ運営委員会 中島 徳政委員長



クラブ運営委員会の大委員長を引き受けさせていただきます中島でございます。1年間、よろしくお願いいたします。

私のところの3人、出席委員会樋口委員長、プログラム委員会工藤委員長、親睦活動委員会の瀧波君という形になっておりますが、私は選んでおりません。会長の直接指名でございます。「ロータリーに思いのある3人に頼んだので後はよろしく」ということで、私はここにはまっております。

それぞれ時間が後7分ございますのでよろしくお願いしたいと思います。それでは、1年間よろしくお願いいたします。

出席委員会 樋口 貴広委員長



今年度、出席委員長を務めます樋口です。よろしくお願いいたします。通常であればクラブ運営で出席が一番先に話すはずなので、身構えていたのですが、ちょっと出鼻を挫かれた感じで時間調整的な立場になっております。

今年の当委員会の目玉は「メイクアップ体験」を8年ぶりぐらいで行います。なぜこんな時期にと思う方

もいらっしゃるかもしれませんが、私もそう思っています。

ただ杉村会長からの厳命で、「これはぜひやってください」ということですので、社会情勢にもよりますが、年明け2月～3月に予定をしておりますので、ぜひ多くの方々に体験参加をしていただきたいと思います。他のクラブへ行って他のクラブを知るということは、自分の釧路クラブを見つめ直せる良い機会になると思っています。

私も過去何度か幹事の立場として他のクラブを訪問しております。そうするとウチのクラブの良さなどいろいろ見えてきますので、ぜひ一度、参加されていない方も参加をして、そういう機会につなげていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

プログラム委員会 工藤 彦夫委員長

入会20年、まだ賢者になれずにチョロチョロしている今年度プログラム委員長を仰せつかりました工藤です。



活動計画書には、いろいろ書かせていただきましたけれども一番大切なことは、会長の思いをどうプログラムの例会に乗せるかだと考えております。一度会長とお話をした結果、かなり数多くのやりたいことが、思いがあるみたいです。きっと滝越年度に食い込むぞ大変だと思っておりましたけれども、少しは絞り込んでいきたいと思っております。

メンバーもNHKの小野さん、道新の竹村さん、木下さん、森村さんと知識と情報と人脈の豊富な方を配置していただきました。かなりのことはできっております。1年間、いろいろ皆さんにはご協力をいただくこともあると思います。よろしくお願いいたします。

親睦活動委員会 瀧波 大亮委員長

そして、私は親睦活動委員会、先ほどらい自己紹介をしております委員長の瀧波です。副委員長には石田さんと松井さんにやっていただきます。



この親睦活動委員会ですが、本来コロナでなければロータリーを楽しむという中核の委員会になるかと思うのですが、マスクを外して夜の例会等ができ

ないという中で、この年度においても感染拡大の防止と、合わせて会員間の交流の充実、この両極端なことを一緒にやっていかなくてはならない年度だと思っております。

とは言っても元々、楽しいこと大好きな私ですので、皆さんに笑顔になってもらえるような1年の夜例会を作り上げていきたいと思っておりますので、どうか1年間よろしくお願いいたします。

得地 哉副幹事



皆さん、こんにちは。「リリーフ登板があるかもしれない」とは聞いていましたけれど、いま時間を見てもう終わりだとすっかり油断を

しました。

もちろん1年間頑張らせていただきますが、自己紹介を忘れていました。今年度副幹事をおおせつかりました得地です。よろしくお願いいたします。

私は、熊谷さんと同日の入会で、それから同期みたいな感じで、同じ委員会だったりしたものですから、そのようなことを思いながら今日は熊谷さんの話を聞いていました。

今後1年間、もう始まっていますけれども熊谷さんの思いも引き継ぎつつ頑張っていけたらと思っていますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。以上です。

田内 康章副幹事



皆さま、こんにちは。今年度副幹事をおおせつかりました田内でございます。昨年の7月に入会をさせていただきました。

昨年の年末に杉村会長から「副幹事をやってくれないか」というお話をいただいたのですが、例会の休会が結構多かった中で、右も左も分からなかったもので断るにも断り切れず、やらせていただきますということになりました。

やっと約1年が経ちまして、本当に釧路ってすごく良い街だと分かってきて、体もかなり釧路に慣れてきたところでこの暑さは相当こたえています。皆さまもご自愛いただければと思っております。

微力ではありますが、釧路ロータリークラブ、ひいては釧路に少しでも貢献できるように一生懸命頑張ります。皆さま何卒よろしくお願いいたします。